



うちだ かずよし
内田 和良
(創政会)

● 補助金及び民力活用の街づくりは

質問 同町では風車やバイオマス発電など総額56億円の新しいエネルギー事業を国の補助や民間事業者の活用により町予算1億5千万円で進めている。当市にも民間事業者から市内に設置する小水力発電事業や風力発電事業について接触があると聞かすが現

状はどうか。
市長 全庁的取り組みのものは総合政策部が中心となり関係各部と協議し導入補助事業を選定。そうでないものは各部所がアンテナを高くし、補助事業を探し、他部に関連がありそうなものについてはその都度関係部間で調整し、省庁の枠を超えた補助導入に努めている。今後についても更に関係部所間で事業調整を行い有効な活用を図りたい。

質問 会派研修で視察した葛巻町では、福祉課所管の福祉施設建設にあたり、農林課所管の地元山林の木材を使うことで補助金が出る農水省の補助事業を利用し、建設予算を獲得していた。庁内の連絡により関連省庁外の補助金を生かした例だが、奥州市の状況と今後の取り組みは。

市長 民間事業者が国の震災補助事業を見込み今が商機と捉え、胆沢ダム下流域に小水力発電、北上川東側山間地に風力発電事業の技術的経済的可能性を調査しているところ。市として予算支援は出来ないが行政として出来る支援を惜しまず進める考えである。なお、木質バイオマス発電についてはランニングコスト等採算が取れないが、市の山林資源の地域活用事業として、黒滝温泉において国補助100%、9千万円で設備し、稼働している。今後は国見温泉も検討。



木造公共施設等整備事業を活用し特別養護老人ホームを建設(葛巻町)

請願の審査内容

番号	請願(陳情)名	請願(陳情)者	審査内容	議決結果	所管委員会名
請願第23号	子ども・子育て新システムの導入に反対し、現行保育制度の拡充を求める意見書提出を求める請願	奥州市水沢区大手町1丁目1番地 奥州市職員労働組合 執行委員長 岩崎郁朗	まだ法案提出前で制度の詳細がはつきり見えてこないところであるが、長年の懸案事項である待機児童の解消や幼保一体化に向けて改革が必要であり、現段階では制度の行方を見守りたいとの観点から、不採択。	【不採択】	教育厚生 常任委員会
請願第24号	江刺中核工業団地及び江刺フロンティアパークへの通勤車両の交通渋滞緩和についての請願	奥州市江刺区大通り1丁目61 江刺地区振興会長連絡協議会 会長 廣野雅喜	特にも冬期間においては、登り坂走行のためスリップするなど、渋滞が恒常化している。また江刺第一中学校の生徒や本年4月に移転開校する岩谷堂小学校の児童の通学とあわせ交通量の増加が見込まれるなど、早期の対策が必要とされ、通勤者の利便性と児童生徒・地域住民の安全性のため必要であるとの観点から願意を了とし、全会一致で採択。	【採択】	建設環境 常任委員会
請願第25号	農作業における野外焼却の安全面の確認についての請願	奥州市水沢区羽田町洗田266丁目29 放射能被曝から子どもを守る会 いわて奥州支部代表 放射能から子ども達を守り隊 代表 菊地 恵	農作業における野外焼却の安全面を確認することが早急に必要で、野外焼却に関する適切な措置を求める願いは理解できるものであり、願意を了とし、全会一致で採択。	【採択】	東日本大震災調査特別 委員会
請願第26号	放射能汚染に伴う給食の安全確保についての請願	奥州市前沢区駅東4丁目10丁目1 放射能から子供の健康を守る会 前沢代表 千田まどか	学校給食センターにおける食品の放射能測定に万全を期すことが必要であり、数値を公表するなど保護者の安心を得ることに努め、弁当等を持参する児童生徒に対し学校内での配慮が必要であるという願いは理解できるものであり、願意を了とし、全会一致で採択。	【採択】	東日本大震災調査特別 委員会